

鎌倉映画茶論【蘇州夜曲】

「カフェサンスーシ」映画鑑賞の集い
名作は何度見ても新たな発見と感動を与えてくれます



9月21日(木)
16時より無料上映
李香蘭追悼!

於：カフェサンスーシ
(鎌倉雪の下3-10-23
清泉小正門)
要予約 0467-23-722
?

毎月第三木曜16時～感動の名画・永遠の名優と共に過ごして下さい

～ 作品紹介 ～

1940年(昭和15年) 東宝・満映 伏水修監督 75分

上海を舞台に、日本人船員長谷哲夫(長谷川一夫)、中国娘桂蘭(李香蘭)を
主人公とする恋物語 日中友好を演出する国策映画 DVD未発売

昭和13年にデビューして一躍満洲映画協会のスターとなった李香蘭は20歳
全体にみなぎる甘美な色調と「蘇州夜曲」「支那の夜」の名唱が人々の心を捉え、
当時アジアの多くの国で上映されて大衆の心を掴み、人気を博しました
日米開戦前の昭和16年2月11日(紀元節)、日劇での「歌ふ李香蘭」には
大勢のファンが殺到、日劇の周囲を7周り半もの観客が取り巻き、消防車
が出動・散水し、群衆を移動させるほどの人気でした(日劇七周り半事件)

「明日のゆくえはしらねども～」という、西条八十の作詞と
服部良一の名旋律による主題歌「蘇州夜曲」、
二十歳の李香蘭の想いを籠めた絶品の歌唱をお見逃しなく!